

競技注意事項

投てき競技会

- 1 本大会は、2020年度日本陸上競技連盟競技規則および大会要項によって行う。
- 2 ナンバーカードはユニホームの胸・背に確実につける。
- 3 ウォーミングアップは多目的広場周辺等で行う。地下駐車場や民家近くでは行わない。
投てき練習は、競技開始前に競技役員の指示で実施する。
- 4 競技運営の関係ですべての競技の試技数を **3回**とする。
- 5 招集について
 - (1) 招集は、南ゲートから入場し当該競技開始時刻 **40分前～30分前までに各ピット**で行う。
その際、体温測定をし、体調管理シートを見せ競技場所で投てき審判員に渡す。
 - (2) 他の種目に出場のため招集時間にこられない場合は、事前に投てき主任に申し出る。
- 6 競技場への入退場は、トラック競技が行われているので注意して行う。
- 7 競技用器具について
 - (1) 投てき器具は競技場所有のものを使用する。
 - (2) やり投の助走路に使用できるマークは主催者が用意したマークを2個まで置くことができる。
またサークルから行う投てき競技、マークを1個だけ使用できる。
- 8 やり投のスパイクピンの長さは12mm以内とし、スパイクピンの先端近くで少なくとも長さの半分は、4mm四方以内でなければならない。なお、スパイクピンの数は11本以内とする。
- 9 その他
 - (1) 更衣室は更衣のみに使用し荷物は置かないようにする。更衣後の荷物は各自で管理する。
 - (2) 貴重品類は各自で保管する。万一の事故があっても責任は負わない。
 - (3) 応急処置を必要とする事故が生じたときは、**医務室**において処置を受ける。なお、応急処置後の治療は、本人負担とする。

- | |
|---|
| <p>流れ</p> <ol style="list-style-type: none">① 約2時間を目安に競技場へ来る② アップは一般の人に迷惑をかけない、集団で行わないなどコロナ対策を行う③ 競技場南ゲート入り口で体温チェックを行う④ 競技場所で体調管理シートを提出する⑤ 競技終了後荷物を持って南ゲートから出る …気をつけて早く帰る… |
|---|